

小学校社会科単元計画例【第6学年：私たちの暮らしを支える政治】

【単元のねらい】地方公共団体や国の政治の仕組みや働きについて、資料を活用したり聞き取り調査をしたりして調べ、社会保障などの取組には地方公共団体や国の政治の働きが反映していることが分かり、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを考えるようにする。

【単元のめあて】国や◆◆(市町村)と私たちの暮らしとの関わりを調べよう。

【単元を通した学習問題】高齢化社会の課題に対し、国や市などはどのように取り組んでいるのだろうか。

1時

【課題】◆◆地域の年齢構成グラフにはどのような問題がかかっているのだろうか。

【活動】過去と現在の年齢構成グラフや写真等を比較し、問題を見出す。

【まとめ・振り返り】◆◆ではお年寄りが増えており、若い人がどんどん減っている。今後もお年寄りの暮らしを支えるためには、どのような取組が行われているのだろう。

2時

【課題】お年寄りの願いを受けて、◆◆の役所等では、どのような取組を行っているのだろうか。

【活動】広報誌調べ、福祉政策課、社会福祉協議会等からのゲスト招聘、高齢者福祉の取組の聞き取りなどで調べる。

【まとめ・振り返り】お年寄りには様々な願いがあり、役所や福祉協議会はいろいろな高齢者向け福祉サービスを行っていることがわかった。こうしたお金はどのようにまかなわれているのだろう。

3
4時

【課題】◆◆の高齢者福祉にかかる費はどのようにまかなわれているのだろうか。

【活動】◆◆の予算配分、議会のはたらき、政治のはたらきについて広報誌で調べたり、税務署からのゲスト招聘などで調べる。

【まとめ・振り返り】多くは、税金でまかなわれていた。税金はみんなが安全・安心な生活を送るために役所が行うことに必要な費用で、議会が使い方を決めていた。国の役所はどのように運営されているのだろう。

5
6時

【課題】国の政治はどのような仕組みで行われているのだろうか。

【活動】国会、内閣、裁判所のはたらきと関係について調べる。

【まとめ・振り返り】法律などは国会で決められていて、国会で決まったことを実行する役所は内閣がまもっていた。裁判所は国会がつくった法律を基準にして人々の暮らしを守るための裁判をしていた。私たちの願いはどのようにして届けばよいのだろう。

7時

【課題】私たちの願いをかなえるために、どのようなことが大切なのだろうか。

【活動】選挙のはたらき・国民の政治参加について調べる。

【まとめ】私たちの暮らしを守るルールや税金の使い道を決める議会の代表は、選挙で選んでいた。どのような暮らしをつかっていこうとしっかり考えて、選挙に参加していく必要がある。選挙以外にも意見を伝えるいろいろな方法があることがわかった。

8時

【まとめの問い】国や市などは私たちの暮らしをどのように支えているといえるだろうか。

【活動】学習したことをもとに行政機関と自分たちの生活との関係について話し合って図に整理し、今後の自分との関わりを考える。

【単元のまとめ】国や市などは、私たちが出しあっている税金をもとに、私たちの暮らしを支えるために高齢者福祉などの取組を行っている。税金の使い道などは私たちが選んだ代表である議会が決められていて、私たちは政治に関心を持つ必要がある。

【単元の振り返り】租税や行政機関などと自分の生活との関わりについて短文を書き、振り返りとする。